

第67回入学式挙行

新入生285人 期待を胸に高校生活スタート



第126号
発行
2026年
4月27日(月)

上田西高 校
新聞委員 会
編集局

編集局長：菊池ひとみ
新聞委員長：斎藤瑠心
小林 未侑
大島 美唯
中村 七菜
市村 綾郁

レイアウト：菊池ひとみ



入学式に臨む新入生

4月4日(土)に第67回上田西高入学式が行われ、新入生285人の入学が許可された。前日には新3年生による会場準備が行われ、椅子出しや装飾で新入生の入学を心待ちにしていた。式では校長の式辞や理事長の告辞、来賓による祝辞があり、新入生の門出を祝う声が多く寄せられた。また、1学年担任の中には初担任の先生方が5人おり、入学式の様子とともにその意気込みを取材した。(菊池ひとみ)

期待と不安を胸に新入生新たな一歩踏み出す

4月4日(土)、上田西高 高等学校で入学式が挙行され、県内外81中学校から選抜された新入生285人が新たな一歩を踏み出した。



新入生代表宣誓を行う三井さん

とにかく楽しい学年に

初めて学年主任を務める、1組担任の萩原敬士先生は「とにかく楽しい学年にしたい」と語り、学校生活を楽しむ中でも掃除・挨拶・思いやりを大切にできる生徒に育ってほしいと話す。

新入生の抱負「部活と勉強の両立を」

入学式後新入生へ取材を行った。1年1組岡田晟さんは「サッカー部に所属し、文武両道を頑張りたい」と話し、「日々の学校生活が楽しみたい」と語ってくれた。

1年6組の今井咲菜さんと1年1組の樋口佳姫さんは「女子バレーボール部に所属し、部活動と勉強の両立を頑張りたい。自分を成長させる3年間にしたい」と意気込んだ。取材に答えてくれた新入生は皆、大きな目標を持ち高校生活をスタートさせていた。(大島 美唯)



高校生活の目標を語る新入生



学年主任を務める萩原先生

担任をする上で最も大事にしていきたいことは「生徒とのコミュニケーション」だという。一方的に与えるのではなく、生徒から学ぶことも多いため、互いに学び合いつながりながらクラスづくりを進めていく方針だ。上田西での3年間を通して、思いやりと優しい心を持った生徒へと成長してほしいと願っている。

また、顧問を務める吹奏楽部との両立について

1学年正副担任員紹介

- ①正 萩原 敬士 先生
- 副 坂井 卓 先生
- ②正 増田 桜子 先生
- 副 平井 進悟 先生
- ③正 山本 海晴 先生
- 副 丹羽 恵美 先生
- ④正 土屋 正明 先生
- 副 宮尾 将也 先生
- ⑤正 安部さくら 先生
- 副 白田 嵩 先生
- ⑥正 森下 暁純 先生
- 副 西野 先生
- 大進選抜クラス
- ⑦正 窪田千沙季 先生
- 副 立堀 哲也 先生
- 特進コース
- ⑧正 松尾 光国 先生
- 副 原 公彦 先生

学年主任は萩原先生、副主任は松尾先生。
数字はクラスを示す。

フレッシュな顔ぶれ 初担任に5人の先生方

生徒と向き合いながら築く、それぞれの理想のクラスへ

窪田 千沙季先生 安部 さくら先生 山本 海晴先生 増田 桜子先生 坂井 卓先生



1年7組の担任となった窪田千沙季先生は、生徒一人ひとりの自立を目標に掲げる。他人に依存せず、主体的に行動できるクラスを目指しているという。その根底には「生徒に対し誠実であれ」という強い思いがある。最初の一步は生徒自身に任せ、「必要なのは手を差し伸べる距離を大切に生徒の成長を支えていきたい」と語る。新たな環境で成長していく生徒たちの歩みに期待が寄せられる。

(小林 未脩)



安部さくら先生が初担任として務めるクラスは1年5組。「初めてのクラスだからこえていいたい思いを出して、来年に向けて伸び代がある1年を作り上げていきたい」と目標を話した。新1年生を迎え、初めてのクラスに対して「大事にしたいことはたくさんあって一緒にいる時間を増やし、時間を共有したい」と意気込んだ。安部先生のクラスはどんな色を出していくのだろうか。これからの生徒の成長に期待が高まる。(齋藤 瑠心)



1年3組の担任を務める山本海晴先生は、「圧倒的若さを武器に近い距離で何でも相談できる教師になりたい」と話した。入学式後のホームルームでは何事にも全力で頑張りたい思いから、「昨年のサッカー選手権大会のスローガン「いま、ここ、全力」を取り上げた。サッカー部の顧問として両立が難しい中でも、色々な人の協力を得ながら当たり前のことを当たり前にできるクラスを作りたい」と意気込んだ。(齋藤 瑠心)



1年2組担任の増田桜子先生は、生徒に対し、「大人の価値観や先入観で決めつけず、生徒の目線に立つことを意識していきたい」と語る。生徒には自分の言葉に責任を持ち、周囲への思いやりを忘れない広い視野を持った人になってほしいと期待の目を向ける。「担任を受け持つというのは自分のライフスタイルにはなかった」というが、引き受けたからは手で寄り添い、成長を見守りたいと意気込みを見せた。(小林 未脩)



赴任して初めて担任を務める1年1組の担任坂井先生は、「生徒同士の気持ちを通い合って仲良くなれるようにしたい」と目標に掲げている。また生徒達には「自身の座右の銘である『慈しみの心を持つ』こと大切にしてほしい」と呼びかけ、「同じように生徒のみんなにもこの心を持ってほしい」と話した。互いを思いやる気持ちを大切にしながら、これからの1年1組のクラスづくりがはじまる。(中村 七菜)

入学式フォトギャラリー

